



11
2017

第9号

第34回地域リハビリテーション交流セミナー 「障害があるからこそ、地域で暮らし続けるために」

平成30年2月2日(金)午後1時30分～午後4時30分

当センター1階研修室

無料・事前申込制

当センターでは、障害のあるなしに関わらず、市民の皆様が相互に支え合い安心して暮らせる環境づくりを目的に、「地域リハビリテーション交流セミナー」を、毎回テーマを変えて開催しています。

今回は、新たな地域支援システムの構築と、障害のある方の就労支援に積極的に取り組まれている戸枝陽基氏をお招きし、お話しいただきます。



戸枝 陽基 氏

(社会福祉法人むそう理事長)

戸枝氏は、障害のある方がそれぞれの特性や得意なことを活かして地域で人と関わりながら就労できるよう、多彩な就労の場を設け、福祉を地域に広げる事業を展開している。

地域での経済効果を上げることによって、障害のある方が地域社会に受け入れられ、たとえ重い障害があっても、住み慣れた地域で生涯安心して自分らしく暮らすことができる社会を作ることを目指している。

地域リハビリテーション推進研修



☑ 11月28日(火) 澤田 親男氏【認知症について～総論～】

⇒認知症治療で著名な北山病院院長のご講演です

今後の研修 申込み受付中!

森 志勇士氏 【認知症のある方への支援の実際】

⇒認知症治療で注目の認知症カフェ、認知症初期支援取組の実践者です!

☑ 11月30日(木) 森下 真紀・西本 雅則氏 【片づけが苦手な障害者の特性に合わせた整理収納支援】

⇒整理収納支援のスキルが身につく講座とワークショップを体験!

これまでの研修で、こんなお話をさせていただきました

パートⅡ

☑ 「地域における就労支援の実際と課題について」

戸田 則子 氏

支援の連携で事業所での様子や支援者の見立ての情報が重要。就労準備性は整っているかの見極めが大切であること。

☑ 「医療的ケアの緊急対応とリスクマネジメント」

出島 直 氏

気管カニューレが抜けた時の対処の判断と対応方法、人工呼吸の仕方などを具体例で紹介。

☑ 当センターの専門職の実習では

身体機能に合ったクッションの選定が褥瘡予防につながることや、機能維持や側弯予防に姿勢のチェックや座り直しが大切であることを紹介。

